

開設講習名	【選択必修】今求められる力を高める総合的な学習の時間のカリキュラムデザイン, 授業デザイン		講師	藤上 真弓	
講習会場	山口大学吉田キャンパス		会場所在地	山口県山口市	
開設日	平成 29 年 12 月 17 日		時間数	6 時間	受講予定人数 50 人
受講者募集期間	平成 29 年 9 月 26 日～平成 29 年 10 月 4 日		履修認定時期	平成 30 年 1 月 15 日まで	
主な受講対象者	小学校・中学校・高等学校教諭, 養護教諭, 栄養教諭				
受講料等総額	6,000 円	(うち受講料以外の経費)			
取り扱う事項	教科横断的な視点からの教育活動の改善を支える教育課程の編成、実施、評価及び改善の一連の取組				
<p><b>【到達目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な学習の時間の存在意義や目標、カリキュラムデザインや授業デザインを行う上での留意点について理解し、説明できる。</li> <li>・各校種における総合的な学習の時間におけるカリキュラムデザインや授業デザインの現状を分析し、課題を明らかにするとともに、改善の方向性について提案することができる。</li> <li>・小学校・中学校・高等学校における 10 年間の総合的な学習の時間をつなぐカリキュラムデザインや授業デザインのあり方について考えることができる。</li> </ul>					
<p><b>【講習の概要】</b></p> <p>本講習では、総合的な学習の時間の存在意義や目標、カリキュラムデザインや授業デザインについて、これまでの取組の経緯や実践事例をもとに説明する。そして、それぞれが所属する校種の取組状況を分析し、現在の取組の成果や課題等について考える。また、総合的な学習の時間の充実に向けて、今後のそれぞれの学校等の具体的なカリキュラムデザインや授業デザインについて考える。</p> <p>～講習の計画～</p> <p>(1)総合的な学習の時間の存在意義と目標について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「答えなき問い」への対応</li> <li>・今後を強くたくましく生き抜くために必要な資質・能力</li> </ul> <p>(2)総合的な学習の時間のカリキュラムデザイン・授業デザインの現状分析と成果、課題の分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・探究的なサイクルを生み出す手立て</li> <li>・カリキュラムデザイン・授業デザインをする上の留意点</li> <li>・各校種での取組の現状分析と成果、課題の分析、改善の方向性についての提案</li> </ul> <p>(3)各校種をつなぐカリキュラムの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各校種におけるキャリア発達</li> <li>・各校種をつなぐカリキュラムや授業の構想(キャリア教育にかかわる領域)</li> </ul> <p>(4)各校種をつなぐカリキュラムデザインや授業デザインの提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各校種をつなぐカリキュラムデザインや授業デザインの提案</li> <li>・子どもの一生を展望することの重要性</li> </ul>					
<p><b>【評価の方法・評価基準】</b></p> <p>評価の方法：筆記試験</p> <p>評価基準：合格：講義の内容の基礎的な部分を理解し、説明できる。 不合格：上記以外</p>					
<p><b>【テキスト・参考文献】</b></p> <p>事前にテキスト(資料)を配布予定。</p> <p>&lt;参考文献&gt;</p> <p>文部科学省：「小学校学習指導要領解説総合的な学習の時間編」、東洋館出版社、2008。  文部科学省：「中学校学習指導要領解説総合的な学習の時間編」、教育出版、2008。  文部科学省：「高等学校学習指導要領解説総合的な学習の時間編」、海文堂出版、2009。  文部科学省：「小学校キャリア教育の手引き&lt;改訂版&gt;」、教育出版、2011。  文部科学省：「中学校キャリア教育の手引き」、教育出版、2011。  文部科学省：「高等学校キャリア教育の手引き」、教育出版、2012。</p>					
<p><b>【受講者への伝達事項】</b></p> <p>特になし</p>					